

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第 5 回 D X の推進に係る条例の制定に関する検討委員会				
事務局 (担当課)		D X 推進課 電話 0 4 2 - 7 6 9 - 8 2 1 2 (直通)				
開催日時		令和 6 年 9 月 2 0 日 (金) 午後 2 時 ~ 午後 2 時 4 0 分				
開催場所		相模原市役所 第 1 別館 1 階 開発室 A (オンラインにより実施)				
出席者	委員	6 人 (別紙のとおり)				
	その他	0 人				
	事務局	4 人 (D X 推進課長、他 3 人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
議 題		1 開会 2 議事 (1) 答申について (2) 条例名称について (3) 今後の予定について 3 その他 4 閉会				

議 事 の 要 旨

第5回検討委員会が開催された。

主な内容は次のとおり。

1 開会

2 議事

(1) 答申について

(2) 条例の名称について

事務局から、資料1に基づき説明を行った。

事務局からの説明に対する主な意見等は次のとおり。

(山口副委員長) 別紙の骨子案の制定内容について、法務部門による確認作業を踏まえ、一部表現が変わる可能性があるとのことだが、我々検討委員会の役割は資料1に示されている条例骨子の概要を検討するところまでということか。

(事務局) お見込みのとおり。

(陳内委員) 大事なことは条例を作って終わりじゃなく絵に書いた餅にせず、実行・実現をしていくことだと感じる。職員一人一人の責務を定めた全国初の条例になると思うが、あくまでも条例制定は最初の一步であり、それに基づいて何を変えていくかというところが重要になるので、そこを市フェローとしても支援していきたい。

(渡邊委員) 既存の条例はとても固い内容で、有機的な息吹のようなものを感じたことが無かったが、本条例では生きた形のものになるよう精力的に取り組むことができた。この条例が相模原市をより豊かにするためのスタート地点になって欲しいと強く感じる。

(3) 今後の予定について

事務局から、資料1に基づき説明を行った。

委員からの意見等は無かった。

3 その他

牧瀬委員長から、本日をもって委員会の審議を終了し、市への答申内容については委員長に一任いただくことについて提案があり、採決を行った。結果、全会一致で可決された。

また、会議録の作成については、事務局に委任し、委員長の承認をもって確定とすることについて意見を伺い、異議なしとのことで、承認された。

事務局から答申を10月3日(木)午前9時半から行う予定であることを周知し、出欠について事務局から各委員へ照会することを説明した。

4 閉会

DXの推進に係る条例の制定に関する委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	櫻井 優里子	公募委員		出席
2	佐藤 美宇	学生		出席
3	陳内 裕樹	相模原市フェロー		出席
4	牧瀬 稔	関東学院大学法学部地域創生学科教授	委員長	出席
5	山口 理栄	青山学院大学社会情報学研究科プロジェクト教授	副委員長	出席
6	渡邊 将文	株式会社MEMOTEKNO		出席